

報道資料

2023年9月8日

---

## オンキヨー株式会社が開発を支援した腸音活用アプリに関するお知らせ

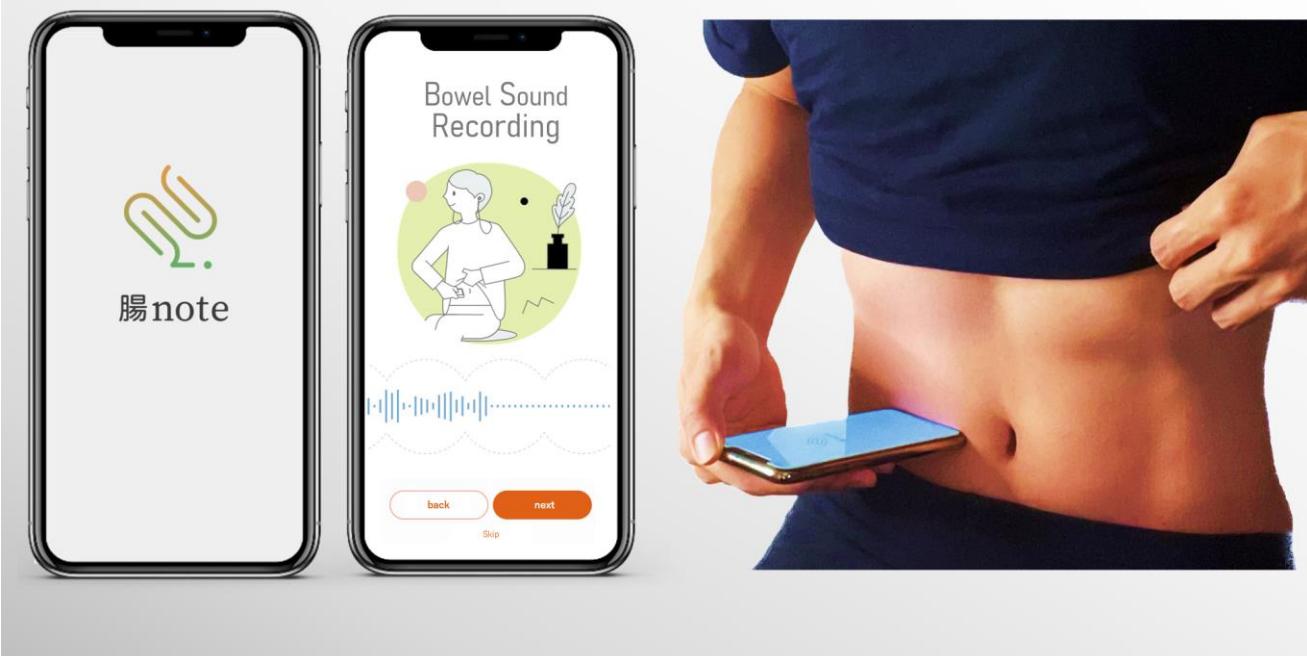
---

オンキヨー株式会社（所在地：大阪市中央区、代表取締役社長：大朏 宗徳、以下「当社」といいます。）は、サントリーグローバルノベーションセンター株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：安東 範之）が開発した腸音を計測・評価し、腸活を提案する腸音活用アプリ「腸 note」の開発支援を行ったことを本日9月8日発表いたします。当社が開発支援を行った「腸 note」は、スマートフォンアプリとしてリリースされ、2023年2月22日からAppStoreに公開されております。

「腸 note」は、スマートフォンで録った腸の音から腸活を提案するこれまでにない腸活アプリです。2023年1月5日付当社プレスリリースでお知らせしておりますとおり、開発中であった「腸 note」は、2023年1月にアメリカ・ラスベガスで開催されたCES2023に「GutNote」として出展され、その年の展示から特に注目すべき製品・サービスを表彰する「CES 2023 Innovation Awards」を受賞しております。



Gut Note / 腸note



### 【関連リンク】

- ◆オンキヨー株式会社が開発支援中の腸音活用アプリが「CES 2023 Innovation Awards」を受賞  
(2023年1月5日付) <https://onkyo.net/2023/01/05/gutnote/>
- ◆腸 Note AppStore  
<https://apps.apple.com/jp/app/%E8%85%B8note/id1659743337>

このたび、当社が開発支援を行った「腸 Note」において、2023年7月31日から、当社が開発支援を行ったことを示すクレジット表記が行われていることをお知らせ致します。当社は、「腸 Note」の開発では、音・振動の技術を用い、効果的な腸音採取法や生体音取得のAI解析、評価を支援させていただきました。

## 腸noteについて

協力 ▲



オンキヨー株式会社は、Onkyo ブランドのオーディオ製品やスピーカーの技術を支えてきた研究開発部門とマーケティング部門を新設分割し、これまでのオーディオ技術、ノウハウを新分野に展開しようと設立した会社です。

当社の前身となる研究開発部門は、Onkyo ブランドのオーディオ機器やスピーカーの「音」のコア技術を生み出してきました。研究開発部門として長年培った「音」のノウハウを新分野に積極的に展開しています。

「音」のノウハウの「腸note」への展開につきまして、「楽しむ音から役立つ音へ」の取り組みとして、音の評価・解析技術と独自の音声認識技術で培ったAI解析技術を活かし、生体音の取り込みから解析の最適化までの実装をサポートしました。

当社は、Onkyo ブランドのオーディオ製品やスピーカーの技術を支えてきた研究開発部門とマーケティング部門を新設分割し、これまでのオーディオ技術、ノウハウを新分野に展開しようと設立した会社です。当社は、「楽しむ音」から「役立つ音」へのスローガンのもと、老舗オーディオメーカーとして長年培った「音」の技術を、食品・医療などの新たな分野へ昇華させる取り組みを全社一丸となって行っています。当社は、今後も、このスローガンのもと、新たな取り組みを行ってまいりますので、当社事業の今後の展開に、ご期待下さい。

### ※このリリースに関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社

経営企画部 知財法務課 多根：[yasuyuki.tane@jp.onkyo.com](mailto:yasuyuki.tane@jp.onkyo.com)

※当社では、新型コロナ感染防止のため、テレワークを実施しています。お問い合わせの際は、メールにて担当者までお問合せいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

ホームページ：<https://onkyo.net/>